

## 個人事業貸借対照表勘定科目一覧表

科 目	内 容
資 産	
現 金	紙幣・硬貨などの通貨（国内・外国）を記録するために用いる科目で小切手、トラベラーズチェックなどの通貨代用証券も含まれます。
電子マネー	PayPay、d払い、auPayなどのQRコード型、パスモ、スイカ、エディ、WAON、nanacoなどICカード型の電子マネーを記録するための科目
普通預金	銀行、郵便局、信用金庫など金融機関の預貯金を記録するための科目
定期性預金	銀行、郵便局、信用金庫など金融機関の定期預金など、定期性の預貯金を記録するための科目
売掛金・未収金	掛け売りなど代金を受け取っていない残高を記録するための科目
棚卸資産	期首および期末の棚卸資産の金額を記録するための科目
事業主貸	事業用の資金を事業主に生活資金として貸し付けた残高を、記録するための科目
その他資産	土地、建物、マンション、株式などの有価証券、車両、保証金、借地権、他人に対する貸付金、立替金などを記録するための科目
負 債	
借入金	銀行などからの借入金の残高を記録するための科目
事業主借	事業用の資金を事業主の生活資金から借り入れた残高を記録するための科目
買掛金・未払金	仕入先などに対する掛買い、クレジットカード、電子マネーの後払い形式による購入代金の未払い分（未決済分）などの残高を記録するための科目
預り金	源泉所得税などの預り金の未納付分の残高を記録するための科目
その他負債	科目が決まらない仮受金、商品などを売り上げていないのに受け取った受金、などの金額を記録するための科目
事業財産	
資本金 （元入金）	事業を開始や継続するために投資した金額を記録するための科目
剰余金	今までの事業で蓄積された財産の金額を記録するための科目
当期事業損益	当年度の事業の結果としての損益（財産の増減）を示す金額を記録するための科目